

理 科

主任：福家

(1) 今年度の目標

- ① 自然現象に関する興味関心を育てる。
- ② 関心を持った事柄について、自ら考察する力を養う。
- ③ 問題解決を行う力を養う。

(2) 主な取り組みの計画

- ① 自然現象に関する興味関心を育てるために。
 - ア 授業を通じて、様々な科学賞や大学の高大連携企画等を紹介し、参加を促す。
 - イ 理科系の部活動の行事への参加を呼び掛ける。
- ② 自ら考察する力や、問題解決する力を養うために。
 - ア 課題研究を積極的に取り入れ、助言を行う。
 - イ 定期的に課題を与え、提出を呼びかける。
 - ウ 自主的に取り組むことのできる問題プリントを提示する。

(3) 授業アンケートの結果と分析

アンケートの結果は実験が印象に残っている、興味をもって授業に取り組んでいるという生徒が多数だった。その結果として生物や地学は学ぶ意欲に身近な事象も多く、中学校で習った内容をより深く学んでいくために、取り組みやすかったのではないかと思われる。

問題演習の例題およびその解説は学力差により、現状より簡単でよいという生徒もいる一方で丁寧詳しくしてほしいという生徒もいた。

(4) 今年度の成果と課題

単元ごとにまとめたプリントや長期休業中に宿題などの課題を昨年より多く与えるようにしたので、自分で勉強する習慣が身に付いてきたように思われる。今後も継続していきたい。

演習実験などを含めて、限られた時間内で印象に残るなどの有効な実験を選抜していかねばならないと思う。

問題演習の解説も学力の低い生徒にもわかりやすく、理解力の高い生徒には退屈にならない方法を工夫していかねばならないと思う。